

# Junior Chamber international SAGA RuleBook

## 「基本方針・事業フレーム」作成ルール

### 基本方針・フレーム共通

- ・ 事業計画右上ヘッダーのバージョンの表記を除き、全ての数字  
    **アルファベットは全角表記。**
- ・ 社会実験の用語は使用禁止にします。

### 統一文言

すべて（NG：全て） 一人ひとり（NG：一人一人） 一つ（NG：ひとつ）  
わが国（NG：我が国）我々（NG：われわれ） 捉える（NG：とらえる）  
つなげ（NG：繋げ）互いに（NG：たがいに）できる（NG：出来る）  
こと（NG：事）でる（NG：出る）たび（NG：度） 中（NG：なか）  
様々（NG：さまざま）良い（NG：よい）今（NG：いま）  
子ども（NG：子供）さらに（NG：更に）人びと（NG：人々）  
取り組み（NG：取組、取組み） 向けた（NG：むけた）亘り（NG：わたり）身に着ける（NG：身に付ける） 諸先輩（NG：諸先輩方）  
「共に〇〇する」の場合は漢字、「〇〇するとともに」という場合は平仮名

※ここで指定していない文言についても、理事長所信の用法に沿って使用すること。

## 基本方針

- ・ 文字数制限は、800文字程度。
- ・ 例会は、卒業生を送る会のみ記載でその他は記載しない。
- ・ 事業計画の記載順と基本方針の記載順は合わせて記載する。
- ・ 上段・中段・下段と1文字スペースを空けて書き出す。
- ・ アテンドは本文には記載しない（職務分掌には記載）。
- ・ 文末から2行空けて職務分掌を記載する。

### 前段

### 背景：5行程度が望ましい

個人的な主観では無く、データやアンケートなど検証可能な情報を元に作成する。

- ・ 委員会が設置された背景ですので、目的・手段を書くことはできません。

「〇〇ために、」「〇〇することで、」などの表記はNG。

2文目の最後は「～必要です。」で終わることが望ましい。

（「～必要があります。」も認めます）。

- ・ 1文目：現状把握（強みや問題提起など）

ネガティブではなく、ポジティブにつながるように書くこと。

※必ずしも2文である必要はありません。

「～なければなりません」などの表現はNG。

- ・ 1文目末尾は下記の表現

「～可能性を秘めています。」「～可能性を持っています。」

「～好機を迎えています。」「機運が高まっています。」

またそれに類似する表現は安易に使用しないこと。但し、しっかりとしたデータや根拠に基づき、説明できる場合に関しては使用可能とする。

- ・ 2文目：委員会が設置された背景

解決のためになすべきこと。問題に対して、なぜ委員会が設置されたか。

※ 1文目・2文目ともに「〇〇により」「〇〇によって」の使用は、  
いかなる場合でも使用不可です。

## 中段

### 手法：12行程度が望ましい

- ・「まずは、そして、さらに、また、そして、さらに、また、」の順番で表記を統一してください。
- ・文章は「目的・手法・2022年度求められる効果」の順で一文一文を書いてください。

例：

「〇〇ために、▲▲し、■ ■ます。」（手法を2回重ねることも可能です）

「〇〇ために、▲▲行い、■ ■ます。」

「〇〇ために、▲▲り、■ ■ます。」

「〇〇ために、▲▲することで、■ ■ます。」という表記になります。

※「〇〇ために、▲▲し、▲▲し、■ ■ます。」はNGです。

※ 中段の文章の順番で、下部の職務分掌を記載します。

## 下段

### 結果：3行程度が望ましい

- ・2022年12月31日に達成している姿を書く。

目的・手段を書くことはNG。

「〇〇ために、」・「〇〇することで、」などの表記はNG。

- ・2022年度共通文として文末の指定はありません。ただし、理事長所信の確定後に、追って指定する場合があります。

## その他

- ・ファイル名は「【●●委員会基本方針（案）ver▲▲】」。

▲▲は「01」から始まる二桁の半角数字

- ・右上ヘッダーの表記は【●●委員会基本方針（案）ver▲▲】。

▲▲は「01」から始まる二桁の半角数字。

## 年間事業フレーム

- ・ ファイル名は「【●●委員会年間事業フレーム（案）ver▲▲】」。  
▲▲は「01」から始まる二桁の半角数字。
- ・ タイトルは「年間事業フレーム（案）」で統一すること。
- ・ 「○○・▲▲」のように文章中に「・」を使用し、その文章が2行にまたがる場合、「○○」の後に改行し、2行目が「・▲▲」から始まるようにすること。
- ・ 「研究」の語は、安易に使用しない。
- ・ できる限り、簡潔な表記を心掛けること。
- ・ 「前年度事業の引継」などの表記 → 「引継」に統一
- ・ 「事業の検証」などの表記 → 「検証」に統一
- ・ 議案を上程する月 → 「企画・立案」と記載。
- ・ 運動・事業名は左詰めで記載をすること。
- ・ 各月の行動については中央揃えで記載すること。
- ・ フォントは原則10ポイントとする。上手く収まらない場合は、例外を認める。
- ・ 不要な段落は削除すること。



Junior Chamber International SAGA  
Worldwide Federation of Young Leaders and Entrepreneurs

一般社団法人 佐賀青年会議所